

高知県公立高等学校

入学選抜試験(A日程)まで あと93日



3年生は、公立高校A日程まで残り3ヶ月となりました。国立私立の推薦入試も近づき、面接に向けての練習や提出書類の下書きも始まりました。その提出書類の一つに「志願理由書」があります。面接、筆記試験より先に志望校に提出する志願理由書は、自分自身をアピールする資料となります。また、志望校に自分自身の思いを知ってもらうチャンスでもあります。高校側は、受験者の意欲や中学校での成果を知るとともに、面接の際には、それをもとに質問もします。

現在、1、2年生の皆さんも書くこととなります。1年後、2年後、5年後の自分がイメージできますか。毎日の生活の中で「打ち込んでいるもの」「頑張っていること」が語れますか。

「中学校を卒業して高校に進む」それが進路を決めることだと思っているかもしれませんが、「進路を考える」とは、もっと先の自分の将来を考えることでもあります。自分はこの先どんな人になりたいのか、どんな人生を送りたいのか。すぐに答えが出るものではない…けれど、今、「自分の未来をどうしたいか」をじっくり考えてみるのが大切だと思います。

高 知 新 聞

挑戦し続ける

前田 ^{なごみ}和夢 高知市潮江中3年

私の将来の夢は、医療関係の仕事に就くことです。最初は、私の母が看護師をやっていたことが興味を持つきっかけでした。医療は、人を助けるだけでなく、従事している私自身も充実感を味わえ、相手のことも笑顔にできる仕事だと思います。以前、具合が悪くなって夜間診療に行った時、看護師、医師の方が優しく笑顔で対応してくれ、安心することができました。人を助け、笑顔にできる医療にたずさわりたいと思います。始め、将来の夢が決まりました。私は今、中学3年で、高校受験が目の前に迫っています。前に授業で学習した論語に「教えありて類なし」という言葉がありますが、「どんな人でも教育によって向上する」という意味が込められています。私はその時、努力した分、結果につながるから、目の前のことから逃げず、挑戦しなければならぬ」と解釈しました。あと4カ月、しんどい、つらいと感じ、逃げたくなることもあるかもしれませんが、将来の夢を思い出し、めげることなく挑戦し続けたいと思います。

2021年(令和3年)11月16日

3年2組 前田 和夢さん

1,2年生へおくる言葉

毎時間の授業をしっかりと受けること、分からないことを分からないままにしないことが大切だと思います。そのままにして3年間過ごす、後々大変なことになってしまいます。

振り返ると、あっという間の3年間でした。日々の授業を大事にしながら勉強する習慣をつけ、友達との時間も大切にしてください。



ミカドアゲハのインタビュー④

高知新聞「声ひろば」より

返信「ミカドアゲハ キャリア教育便り」NO.4 ()年()組 氏名()